

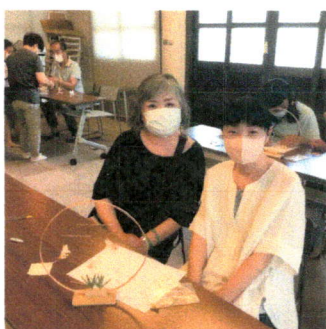
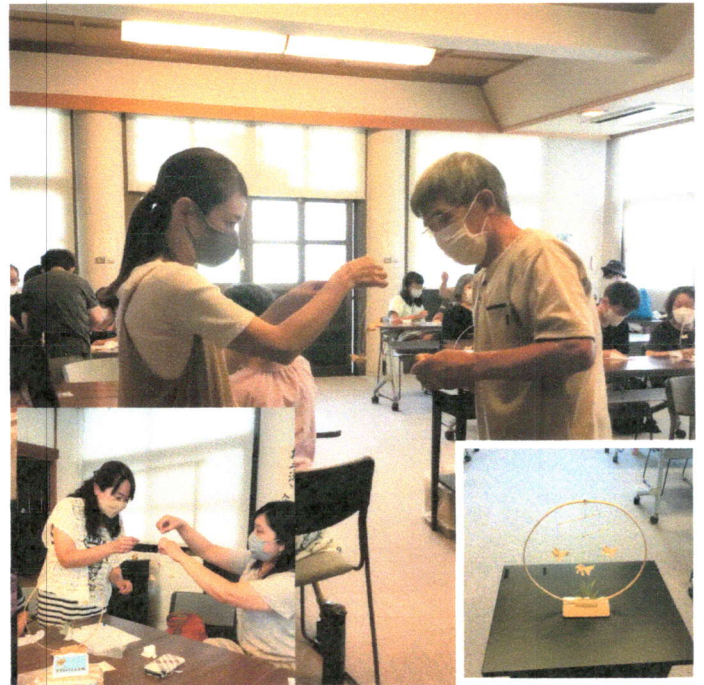
金魚鉢の竹細工を作ろう



去る7月31日(日)午後1時半～徳成寺において「金魚鉢の竹細工を作ろう」が行われました。この日も早朝から、熱中症警戒アラートが出される猛暑でしたが、定員を上回る募集を頂きました。毎年この時期は、小学生の宿題をサポートできればということで企画しています。親子連れの方、お孫さん連れの方にご参加頂きました。ご覧のような素敵な竹細工が出来上がりました。ただ残念ながら、今回も定員の関係でご参加頂けなかった方もおられました。ぜひまたの機会にお出かけください。

ご指導頂きましたのは、以前、当かわら版「今月の寺ともさん」で紹介させて頂いた竹細工愛好家の大山敏夫さんです。竹細工でできないものは何もないと仰って、いろんなアイデアの中から、小学生の工作の宿題向けにチョイスしたのが「金魚鉢」です。参加者の方に伺うと、ご自身の曾祖父が竹細工をしていたけれど、ずいぶん前に亡くなり教えてくれる人もいないので、今回お子さんと参加したという方もおられました。

よく見ていると、お子さんよりいつの間にか保護者の皆さんの方が熱を帯びてくるのが伝わって来ました。中にはお一人で三人分を仕上げた方もお見かけしました。しかしなかなかバランスを取るのには難しい様でした。



悪戦苦闘の末に、皆さん見事な作品を仕上げ持ち帰りました。夏休み明けに学校に提出するのが、待ち遠しい気分になったことでしょう。参加者の皆さん大変お疲れ様でした。